

Q. 速度規制はわかったけど、どうやって速度を抑えるの？



A. 道路の表面をなめらかに盛り上げる『**ハンプ**』や、車の通行部分を一時的に狭くする『**狭さく**』を施して速度を出しづらくする対策をしているんじゃ。
速度の出し過ぎや**生活道路を通過する交通量を減らす**んじゃな。



ハンプ



ハンプを横から見たイメージ



狭さく

出典：生活道路の交通安全対策ポータル 道路管理者による対策実施事例

Q. どうやって対策を決めているの？



A. **地域住民や警察、道路管理者**などが**一緒に**現地を見たり、具体的な対策を話し合ったりして決めるんじゃよ。



合同現地点検の様子



協議会の様子

歩行者が安心して利用できるね!



職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所 計画課に所属している近藤綺楓(あやか)です。
 国の道路事業という自動車専用道路や国道などの交通量が多く、規模の大きな道路整備をイメージされるかもしれませんが、通学路や地域の方が多く利用する生活道路の安全対策においても、自治体への技術的支援という形で携わっています。課題を一緒に考えて議論したり、対策を検討する上で速度や急ブレーキの情報があるETC2.0プローブデータを用いた分析をしたり、現地実証を目的とした可搬型ハンプの貸し出しを行ったりしています。
 近年は、ゾーン30プラスとして道路管理者と警察が検討段階から連携し、人優先の安全・安心な通行空間の整備をしています。地域の方が生活道路を安心してご利用していただけるような安全対策の実施に関係機関と協力していきたいと考えております。
 静岡国道事務所の道路事業へのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



フォロワー
2万人突破!!

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
 〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
 TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の
 防災情報・道路情報をTwitterで発信中!



教えて! 道路のこと!

生活道路の安全対策の巻

最近、家の近くの道路に『ゾーン30プラス』と書かれた見慣れない標示を見つけたけど、なんだろう? 『国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所』に聞いてみました。



ココロ博士に聞いてきました!

キュリアン すーちゃん

Q. 『ゾーン30プラス』って何?

A. これは、通学路など地域の方が利用する**生活道路の安全対策**として、**30km/hの速度規制ルール**と**速度を抑える施設がある場所**のことじゃ。実は、**交通事故死者数の約半数**は**歩行中・自転車乗用中**で、その多くは自宅付近で発生しているんじゃよ。



『ゾーン30プラス』の路面標示



生活道路のイメージ



ココロ博士

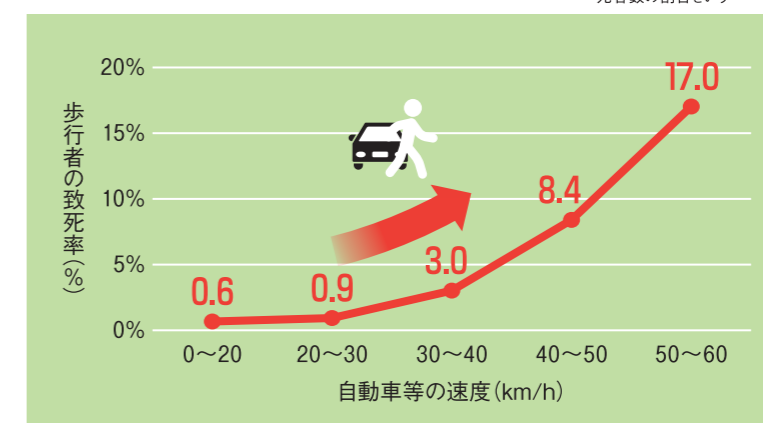
Q. どうして30km/hの速度規制なの?

A. **自動車の速度が30km/hを超えると歩行者の致死率が急激に増える**んじゃ。そこで、歩行者を守るために、『**ゾーン30プラス**』が始まったんじゃよ。



自動車の速度と歩行者の致死率の関係

※致死率は死傷者数に対する死者数の割合をいう



運転するときは速度に気をつけよう!



出典：生活道路の交通安全対策ポータル ゾーン30プラス ハンプレット